

2024年（令和5年）度上期 学校法人織田学園 保育士等キャリアアップ研修 カリキュラム一覧

研修分野	研修実施日時	研修項目
乳児保育	2024年5月17日(金) 08:30-10:00 10:10-11:40 12:40-14:10 14:20-15:50 16:00-17:30	<ul style="list-style-type: none"> ・乳児保育の役割と機能 ・養護と教育 ・共育から乳児保育を考える ・基本から学ぶ養護 ・心の安全基地について ・保育所保育指針から考える ・乳児保育を取り巻く環境と課題 ・子どもを取り巻く3つの環境 ・心が動く保育環境 ・乳児保育における安全な環境 ・リスクとハザード ・発達に応じた細かな環境構成の重要性 ・3つの視点から考える乳児保育 ・基本的信頼関係からの興味・関心 ・原始反射を用いての外界
	2024年5月18日(土) 08:30-10:00 10:10-11:40 12:40-14:10 14:20-15:50 16:00-17:30	<ul style="list-style-type: none"> ・個人差を意識した保育の重要性 ・子どもの最善の利益 ・乳児期の発達理解 ・衣食住の工夫 ・子どもを見る眼差しと保育者の援助 ・学びの出発点 ・多くの体験がもたらすもの ・講師と参加者グループで考える丁寧な保育とは？ ・柔軟な保育計画の作成 ・カリキュラムマネジメントを意識した子ども中心の保育実践 ・幼児期を見据えた連続性 ・チームを意識した保育計画 ・保護者支援からの乳児保育
保健衛生・安全対策	2024年5月20日(月) 08:30-10:00 10:10-11:40 12:40-14:10 14:20-15:50 16:00-17:30	<ul style="list-style-type: none"> ・保健衛生・安全対策の基本 ・保育士等の責務と園の責務の理解 ・重大事故を防ぐ安心安全な運営の在り方 ・備えとチェック体制について ・子どもの発育・発達理解 ・危険察知と危険回避の力 ・安全の基本と仕組み ・園内共有の在り方 ・安全教育と子どもの体験 ・過去の事故事例から学ぶ基本の徹底 ・リスクとハザードの理解から対策方法等の具体的実践の理解 ・暗黙知を形式知にする遵守すべきことの境界線 ・保健計画から保健活動の実践 ・養護から考える「生命」と「心」 ・保育者の責務と育てる側面
	2024年5月24日(金) 08:30-10:00 10:10-11:40 12:40-14:10 14:20-15:50 16:00-17:30	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの発育・発達理解 ・チームで考える保健計画 ・計画で終わらない保健計画の実践 ・備えとチェック体制について ・いざという時の備え～実践活用法～ ・我流から基準作りの根拠 ・園内共有の在り方 ・マニュアルやガイドラインの理解 ・手指衛生の重要性と正しい知識 ・感染症予防と日常の備えと対策 ・感染症予防と具体的な対処 ・施設内外の衛生管理 ・誤飲と異物除去 ・子どもの予測と保育者のいざという時の装備品について ・血液・尿・唾液等の体液について
保護者支援・子育て支援	2024年5月31日(金) 08:30-10:00 10:10-11:40 12:40-14:10 14:20-15:50 16:00-17:30	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て環境と社会の変化 ・保護者・子育て支援の基本 ・児童福祉法の理解 ・保育所保育指針における子育て支援の位置づけ ・昨今の社会の変化と保護者の実態の理解 ・子どもを取り巻く環境の変化に合わせた保育士等に求められること ・支援の原理原則 ・支援を通じた拠り所を作り具体的な実践 ・地域に開かれた園作り ・孤立感を防ぐ支援 ・保護者の拠り所になる保護者との関係作りと相談援助 ・保護者が頼りたくなる存在になる相談援助の実践ワーク ・保育所の機能と保育士等に必要な知識・技術等の力 ・対人援助職の理解
	2024年6月3日(月) 08:30-10:00 10:10-11:40 12:40-14:10 14:20-15:50 16:00-17:30	<ul style="list-style-type: none"> ・児童福祉週間から考える福祉 ・子育ての喜びを感じる ・比較しない子育て支援とスマホ育児 ・園の役割と保育者の役割 ・関係法令の理解と相互理解 ・支援対象児童等見守り強化事業 ・子どもの権利条約から考える ・養護の視点から考える子どもの最善の利益 ・貧困率とわずかな変化を見逃さない目 ・心の安全基地と保育者の眼差し ・地域で作る包括的な取り組み ・様々な機関の役割と地域と取り組む支援の在り方 ・学びが即実践につながる有効的アクションについて ・支援を通して保護者、地域、保育士等が共育できる好循環を考える

研修分野	研修実施日時	研修項目
幼児教育	2024年6月14日(金) 08:30-10:00 10:10-11:40 12:40-14:10 14:20-15:50 16:00-17:30	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児教育の基本 ・幼児教育の意義と現状理解 ・社会の変化に合わせた幼児教育の捉え方 ・幼児教育の現状と課題 ・保育所保育指針について ・望ましい未来について考えることの意義 ・個と集団の視点 ・子どもの力を引き出す ・多様性の理解 ・一人ひとりの育ちの保障と集団の良さを生かした幼児教育 ・アフォーダンスから考える子どもの能動的な姿 ・3つの資質・能力から考える ・遊びを通しての総合的な指導 ・感性を研ぎ澄ます自然環境
	2024年6月17日(月) 08:30-10:00 10:10-11:40 12:40-14:10 14:20-15:50 16:00-17:30	<ul style="list-style-type: none"> ・現代の子どもを取り巻く環境とその影響 ・子どものやってみたいを叶える環境 ・心が育ち体も育つ環境教育 ・体験の重要性 ・子どもの姿を待つこと、見守ることの境界線 ・カリキュラムマネジメント ・子どもから読み取る計画と記録 ・STEAM教育から考えるワクワクする体験型学習 ・チームで構築する保育と計画の意義 ・計画ありきにならない子どもの実態に即した保育の計画 ・小学校より先を見据えた円滑な接続 ・小学校以降の不登校等の現状から考える幼児期に必要な力
マネジメント	2024年6月24日(月) 08:30-10:00 10:10-11:40 12:40-14:10 14:20-15:50 16:00-17:30	<ul style="list-style-type: none"> ・リーダーシップの役割とマネジメントの原理原則 ・自分自身のマネジメント力を考える-参加者同士のディスカッション- ・リーダーが担う役割の重要性と目的理解 ・マネジメントの根幹を学ぶ ・優先順位と難易度、顕在度 ・同僚性を学ぶ ・リーダーシップと職員育成 ・リーダーの役割で重要なことは？ ・限られた時間の活用と変化の必要性 ・分散型リーダーシップから学ぶチームの在り方 ・異業種のプロから学ぶ意識や役割 ・自園のブランド作り ・モチベーションコントロール ・目標設定とチーム作り ・一人ひとりが輝く園の風土作り
	2024年6月28日(金) 08:30-10:00 10:10-11:40 12:40-14:10 14:20-15:50 16:00-17:30	<ul style="list-style-type: none"> ・職員個々の目標設定 ・クレドの重要性とポジティブシンキング ・対話的な職員室と有意義な話し合いからの合意形成 ・対人援助職の仕事理解 ・検証と分析、カリキュラムマネジメントの重要性 ・職員側が求めるマネジメントとは？ ・保育園とリーダーの使命 ・リーダーにしかできない役割と園の土台作り ・職員の力が付く肯定的な関わり ・働きたい環境づくり ・チームケア ・失敗ではない学びと捉えられる職員集団の眼差し ・居場所と思える職場づくり ・アサーションとコンフリクトマネジメント ・一人の保育をみんなの保育に-心理的安全について- ・心を使う仕事の心のケア

【講師】 岩田大 (いわた だい)
 こどもと学び 大研究所 代表 / 東京都・神奈川県内保育者養成校非常勤講師

【略歴】

- ・おだ認定こども園/幼稚園教諭・保育士
- ・学校法人篠原学園篠原保育医療情報専門学校（現 日本ウェルネス保育専門学校）/専任教員3年 担当「保育現場実践研究/保育内容総論/環境/健康等
- ・近畿大学豊岡短期大学/非常勤講師2年 担当「保育実習指導/教育実習指導を担当
- ・沖縄中央学園/非常勤講師1年 担当「幼児と環境
- ・近畿大学九州短期大学/非常勤講師1年 担当「環境指導法
- ・東京都・宮城県・沖縄県内の保育園/施設長
- ・研修事業の企画・運営
- ・2021年～
- ・東京都保育士等キャリアアップ研修講師 5分野+保育実践
- ・現在～
- ・こどもと学び 大研究所 代表
- ・東京都・神奈川県の保育者養成校/非常勤講師

担当教科：環境・子どもの健康と安全・教育原理・乳児保育・こども家庭福祉・幼児と言葉…等

ここに記載されている内容の無断転載・無断利用を禁じます。